

# 会報 こほく

## 第44号

### 令和五年度 湖北支部 秋季グラウンドゴルフ大会



#### 令和5年度秋季大会 成績優秀者

	氏名	地区名	スコア	H1
優勝	安居 健次	入江	46	3
準優勝	宮口 敏夫	坂田東	48	3
3位	大塚 忠夫	北郷里	48	2
4位	遠藤 満代	浅井	50	2
5位	村岡紀代治	坂田東	53	2

湖北支部のグラウンドゴルフ大会が10月17日長浜ドームにて開催されました。日ごろから各大会に参加されているベテランの方はおもとより、最近始めたと言われる方にも多く参加いただき、皆さんで和やかにプレーを楽しんでもらうことができました。

皆で集い、言葉をかけあい、汗を流すことの楽しさ、大切さを改めて実感する大会でした。

この大会は次年度についても春と秋の年二回開催を予定しています。大会が今以上に盛り上がるよう、多くの方にご参加をいただきたいと思っています。

体育部会

大会の結果は、優勝大谷利春さん(神照)、3位安居健次さん(入江)、4位大塚忠夫さん(北郷里)と湖北支部勢が前年同様に上位を独占し、我が支部の勢いを見せつけられた大会でした。

尚、当大会の次年度開催は湖北支部の主催で行われることとなり、ここにお知らせします。宜しくお願い致します。

四支部親善GG大会が10月26日、秋晴れの天気のもと愛荘町中央スポーツ公園で開催されました。各支部からは80名を超える参加があり、湖北支部からは今回26名と多くの方に参加していただきました。



湖北支部より参加の皆様方

#### 四支部親善GG大会

**令和五年度 レイカディアの日  
琵琶湖岸清掃活動 9月22日**



湖岸清掃の一コマ



参加いただいた皆様方



きれいな琵琶湖を守ります！



回収されたゴミ袋

湖北支部では地域活動としてこれまで毎年琵琶湖岸清掃を計画実施してきており、今年度は旧近江町の道の駅「近江母の郷」前の湖岸において実施しました。この活動は同窓会本部事業として日を指定し「レイカディアの日」として各支部が一斉に琵琶湖岸の清掃を実施するものです。

9月22日、時雨もありの天候の中で23名の方の参加があり、みなさん一生懸命湖岸のゴミ回収にあたっていただきました。

湖岸は緑地公園とはなっていない一帯で雑草も生い茂っており、浜辺と雑草の中約五百メートルの間のゴミ回収でたいへんでした。参加の皆様のご協力有難うございました。 地域活動部会

**長浜養護学校 剪定支援活動**



養護学校の剪定支援活動

参加者の集合写真

湖北支部では地域貢献の活動として、平成29年度から長浜養護学校の校庭の剪定等の支援作業を実施してきたところです。コロナ禍で作業の中止もありましたが、今年は第5回目になります。この学校の支援作業には神照地区民生委員の部会や日赤奉仕団も入っているとのことで、われわれ同窓会湖北支部も緑環境の改善にたいへん頼りにされている団体です。

11月8日、秋晴れの気持ちいい天候の下、19名の方の参加があり、前庭の立木の剪定、芝刈り・除草、校門両側のツツジの剪定、フェンス沿いの立木剪定、そして枝葉・草の回収等参加の皆さんに頑張ってもらいました。



長浜城前の活動の様子



湖北支部の地域活動の初の取り組みとして「長浜城玄関前庭の剪定作業活動」を12月5日実施しました。

当日は寒さを少し感じる薄曇りの中、湖北支部有志と長浜城歴史博物館関係者の計11名が参加し2時間半かけてポリウム大の剪定作業を終えました。前庭は見違えるように綺麗さっぱり仕上がりました。参加の皆様、ご協力ありがとうございました。

**長浜城前庭 剪定作業活動**



支援活動作業の様子

### 新入会員の皆様

ごうぞよろしく

この度、湖北支部に新たに10名の新会員の方に入会をいただきました。これからの支部の活性化のためにも、新たな会員の方と共に皆が協力して同窓会活動を盛り上げていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

#### 第43期 園芸学科 卒

- 高橋 哲夫 様
- 川田 茂子 様
- 矢野 喜司男 様
- 森田 正次 様
- 北村 善信 様
- 日比 浅嗣 様
- 山田 恵美 様
- 西堀 正次 様

#### 第43期 北近江文化学科 卒

- 水上 司郎 様
- 星野 克幸 様

### 新入会員の皆さん

からの投稿です

※寄稿の原稿をそのまま掲載しています。

#### 43期 園芸学科 森田 正次

入学当初は、他の生徒さんたちとのコミュニケーション作りがうまく出来るかとの思いもあったが、すぐに打ち解けて園芸から世間話等、何でも話せるようになった。

一方、講義内容において選択科目は勿論の事必修科目においても各界の専門家の講義が聞くことができ、仕事の都合で休むのが惜しい事もあった。この仕事と講義の両立については非常に厳しい面があり、当初、週に一回程度出席すれば楽勝と思っていたが、盛り沢山な講義内容でこれが外れ、勤務先に迷惑をかける事となった。  
さて今後は、厳しい環境の中、通学出来た価値を胸に地域への恩返し

と他卒業生との絆を大切にして共に歩みたいと思っている。講師の先生方、スタッフの皆さん、同窓生の方々、二年間本当に有難うございました。

#### 43期 北近江文化学科 星野 克幸

私は大阪で生まれ育ち、就職を機にして滋賀県に住み始めました。仕事をしていた頃は、殆んどこの地の歴史や文化に興味もあまり無かったために、情報や現物を見聞きする事がありませんでした。

そんな私が一念発起して、レイカディア大学の北近江文化学科に入学した事で戦国時代以降の色々な城郭と遺跡を見て歩く機会が始まり、より深く歴史を学ぶきっかけができて本当に良かったです。また、レイ大の中でも趣味の集まりに参加し、知り合いの輪が広がってとても充実した日々を送る事ができています。

湖北支部に入った事で、また色々な先輩方とも出会えて、これからも益々楽しみな人生を歩めそうです。

#### 43期園芸学科 高橋 哲夫

私は新入会員の高橋哲夫と申します。43期園芸学科の卒業生です。75歳です。

在学中は、みんなとワイワイがやがや会話しながら楽しく勉強ができました。素晴らしい仲間とも出会えることができました。園芸学科で野菜作りの勉強をしたことにより、家庭での畑仕事が増えたように感じています。在学中に米原キャンパスから彦根キャンパスに移り、自宅から遠くなったのは残念でした。

卒業後はサポートの会に入り、学生募集



仲間たちとひこにゃんと一緒に



プロジェクトに所属しています。

私の住居は紅葉の鶏足寺のある古橋です。紅葉時期にお出でになるときは、声をかけていただければ案内させていただきます。

同窓会湖北支部の皆様にはお世話になります。紅葉時期にお出でになるときは、声をかけていただければ案内させていただきます。

43期北近江文化学科 水上 司郎

私がレイカディア大学を知ったのは、地元の歴史サークルで会長さんから紹介を受けたからです。自分が住まいする地域の歴史や伝承を知りたいと思っていた私は、早速応募することにしました。ところが最初の年は応募者が6名との事で、開校されませんでした。一年間待つて次の年はコロナ禍で募集中止、二年間も待たされて、43期北近江文化学科によやくの入学でした。

クラスは18名でスタートし学生の年齢はおそらく六十代後半から八十歳位の構成だと思われまます。クラス内に一廻も年が違う人々が居ることが私には新鮮に映りました。学習で皆さんの

話を聞くに付け、知識、経験が多彩で私のこれまでの世界とは違ったところを垣間見た様な感覚に成る事度々あり、私がレイカディア大学に密かに期待した、ユニークな人々の体験、経験に触れる事ができ、有意義な二年間でした。卒業後も同窓会に入れて頂き、更にユニークな人々との接触が増える事を楽しみにしております。

43期園芸学科 川田 茂子

43期園芸学科を卒業しこの度皆様方の仲間入りをさせて頂く事になりました。宜しくお願い致します。

私は野菜作りやガーデニングを我流で楽しんでいましたが、基礎からしっかり学べたらと思いい入学しました。

クラスの皆さんは活発で熱心、意欲的な方が多くぼんやり私にはとても刺激になりました。実習や地域活動、文化祭、ニュースポーツ大会等、教室の授業以外にも様々な体験や経験が出来、レイ大で学べて本当に良かったと思っています。貴重な二年間でした。老後に必要なものは「きょういく」



「きょうよう」、つまり「今日行く所がある」「今日用事がある」だそうです。私もサポートの会や同窓会等を通じて遠くへは行けません。積極的に参加し、少しでも学んだ事を活かせたらと思っています。

43期園芸学科 西堀 正次

レイカディア大学43期生の西堀正次です。この度、湖北支部に入会させていただきました。宜しく申し上げます。私は、病院や地域で福祉関係の仕事をしてきましたが、その関係で、同じ系列の人との繋がりが多くて偏りがちでした。これからの人生にはもっと多方面の人達との繋がりが大切との妻の進めもあり、レイカディア大学に入らせていただきました。お陰で、多くの仲間と色々な経験をさせていただき、多くの友人と巡り合うことができ、これからの人生で大きな財産を頂いたよ

うな気持ちで今はあります。これから、又、湖北の地域で、新しい諸先輩の皆様と一緒に関わり、楽しんで

い充実した活動をさせていただけたらと思っております。お世話になります。が宜しく申し上げます。

43期園芸学科 日比 浅嗣

「ボランティアで豊かな人生を」

以前から園芸に興味があり、野菜作りや剪定が上達すればとの思いでレイ大に入学しました。二年間でその目的はほぼ達成できましたが、それ以上に多くの方と出会い、共に活動する喜びや、ボランティアすることの大切さを学びました。

レイ大の課題学習では、長浜養護学校のボランティアに取り組みました。湖北在住の9名が協力し樹木の剪定や校地除草、花の世話や門松づくりなどを行いました。半年間の活動でしたが充実した活動になりました。

今回、レイ大同窓会湖北支部にその全員が入会させていただくことになりました。レイ大で学んだことを糧に、皆様方と協力して湖北を盛り上げていきたいと思ひます。



# 令和五年度 湖北支部 日帰り研修旅行

## 「一乗谷朝倉氏遺跡博物館 と復元の町並を探訪」

出発当日は、曇り空に時々小雨が落ちてくる生憎の天気でしたが、午後より回復の予報に期待し一路福井を目指しました。今年はどうした訳か、湖北支部会員の方が関わる団体の研修と実施日が重なり、参加者が集まるかどうか大変心配致しました。しかし、20名の参加を頂き元氣百倍、皆さんから後光を感じました。そんな気持ちがあ天に通じたのか、敦賀市に入ると青空も見え出しゆつたりとした車中は賑やかな会話でさらに明るくなりました。

新装なった朝倉氏遺跡博物館の洗練された展示と、遺跡の上に施設を建てるという壮大な設計思想にため息を漏らしました。一乗谷遺跡復原地では、支部長の知人であり朝倉氏遺跡保存協会会長岸田様が直々にガイドをして頂き、より楽しく思い出深き朝倉氏遺跡巡りとなりました。

無事研修を終えましたことは、皆様のご協力のお陰と感謝申し上げます。

研修部会

### 《研修旅行の行程》

- ・一乗谷朝倉氏遺跡博物館
- ・一乗谷朝倉氏遺跡
- ・瀧 雅 (昼食)
- ・越前そばの里



見ごたえ十分の遺跡博物館



朝倉氏館跡前にて



土堀に囲われた町並が復元



研修に参加された皆様

### 「研修旅行に参加して」

39期 西島 正美

朝からの怪しい空模様が時間の経過と共に好天となり楽しい旅行となりました。役員ではありませんが参加者の一人として寄稿させていただきます。

一乗谷城下址には過去に幾度か訪れたことはありませんが新たに「博物館」が開設されたことで行ってみた処でもありました。研修部のタイムリーな企画に感謝しつつ充実した博物館を拝観することが出来ました。戦国の栄華を誇った朝倉氏の存在を再認識することに加えて城下町巡りでは保存会会長様直々のガイドをいただき一



保存会会長 岸田様のガイドの様子

人で歩いていては知り得ない逸話を随所に聴くことが出来ました。食事会の席やバス内での普段は会えることのない者同士、レイカディア大学卒業生ならではの会話で賑わいました。参加者の最高齢92歳から最年少69歳。歳の差は関係のない楽しい集いとなりました。参加者の皆様、ありがとうございます。

### ホームページのお知らせ

レイカディア大学ではインターネットの「びわこシニアネット」でホームページ(左の図)を公開しており、卒業生の方向けにもレイカディア大学同窓会各支部の活動について随時更新がされています。今年度の湖北支部の活動についても閲覧可能ですので、是非ご覧になってください。



レイカディア大学同窓会ホームページ

URL <https://lacadosokai.com/>

# 第十五回 地域活動事例発表会

## レイカディア大学・草津キャンパス

11月29日、第十五回地域活動事例発表会が草津キャンパス大教室でありました。参加者延べ129名が集まる中、各支部から9名の方が発表されました。最初からオカリナのライブ演奏で盛り上がり、その後も各チームが常日頃の地道な活動と成果について詳しく丁寧に発表され、とても良い発表会になりました。

湖北支部からは田中信之様（びわ地区南）に発表をいただきました。この会報の紙面をもって紹介させていただきます。

**湖北支部事例発表  
病氣とボランティアガイドの「二刀流」**  
北近江文化学科40期 田中信之



発表テーマ(表紙)



発表の田中信之様

事例発表ではまず自身の自己紹介と二刀流についての説明があり、その後でレイカディア大学入学と学生生活を契機に「ボランティア活動への心の芽生え」についてご自身の経験からの話がありました。現在の長浜ボランティアガイド協会での活動は、ボランティアで地域への恩返しをしたいとの思いから始められたものとのことでした。

ガイド活動の発表では、長浜を訪れる方への地域の良さを伝えることの楽しさや、おもてなしの気持ちをもってガイドに当たっておられるなどの様子がヒシヒシと伝わってくる内容でした。

最後は、写真や動画を使って湖北の魅力ある名所旧跡の紹介もあり、楽しく聞かせていただきました。

### ◆ 会員の方へお知らせ

#### 一 同窓会地区編成替えについて

昨年度より取り組んで参りました地区編成替え案が臨時幹事会の承認をいただきました。令和6年度からは新しい仕組みの中での同窓会活動となります。

#### 【変更点】

従来組数31組を14組に集約する  
(幹事役員数31名から14名に  
変更になります)

※変更理由として、会員2、3名の組があり幹事の役が頻繁に回ってくる等の解消が主な理由です。

↓ 現幹事間の申し合せの下、新年度幹事を選出していただくこと  
になります。

#### 二 「寿」長寿会員の会費徴収について

今年度定期総会で承認をいただきました「寿」会員からの年会費50割分の千円を徴収いたします。

昭和12年生まれのみ米寿を迎える方が対象となりますので宜しくお願致します。

### 編集後記

令和5年度は、長きにわたるコロナ禍から落ち着きを取り戻し、同窓会活動も年度当初の計画通りに進めることができました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

また、この会報でも掲載の通り、新たに多くの方を同窓会の新会員として迎えました。喜ばしい限りであります。この会報にて「学生生活を振り返って」をテーマに寄稿をいただきましたので一読下さいませ。

ここ近年はキャンパスの移転等もありましたが入学生も増えてきておりますし、先々の同窓会活動を考えると期待がもてる状況になってきました。今後同窓会支部活動がより一層盛り上がるように、紙面を通じてお伝えできればと思います。

「会報こほく」 第44号

発行元 滋賀県レイカディア大学

同窓会 湖北支部

発行責任者 中川 豊太良

編集責任者 遠藤 博